



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第 397 号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 1-1-15 ヴィラセーユー稲川 207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／高林 保行 編集責任者／鈴木 秀明 発行日／2023年4月1日

4月号の内容



- ◆ 令和5年度定時総会開催及び第10回静岡県医学検査学会のお知らせ 1
静臨技ニュース令和5年4月号から Web 版配信開始
- ◆ 会員投稿 2
- ◆ 研修会終了報告 3~6
- ◆ 臨床検査関連研修会・講習会 7
- ◆ 行事予定 8

令和5年度定時総会開催及び第10回静岡県医学検査学会のお知らせ

2023年6月10日(土)9:00~17:00までWeb形式で、令和5年度静岡県臨床検査技師会定時総会及び第10回静岡県医学検査学会を開催いたします。

第10回静岡県医学検査学会のテーマは「新時代へ」です。教育講演は中東遠総合医療センター企業長兼院長 宮地正彦先生にお願いし、『SARSCoV2感染症が5類移行後の院内感染対策の在り方』に関する講演をしていただく予定です。一般演題も若手から中堅技師を中心に12演題の応募がありました。令和5年度静岡県臨床検査技師会定時総会及び第10回静岡県医学検査学会は4月下旬より日臨技HP会員専用ページより事前参加登録受付予定です。

多くの方の参加を希望いたします。

静臨技ニュース 令和5年4月号から Web 版配信開始

会員の皆様へ

静臨技ニュースは令和5年4月号からは日臨技に登録されているメールアドレスにWeb版を配信いたします。

日臨技に登録されているメールアドレスの確認・修正は

一般社団法人 日本臨床検査衛生検査技師会 <https://www.jamt.or.jp>

会員専用ページからログインして日臨技会員メニューで確認・修正できます。

私の大好きな人たち

匿名希望

皆さんは、モーニング娘。の楽曲で、すぐに頭に思い浮かぶのは「LOVE マシーン」や「恋愛レボリューション 21」ではないでしょうか？ 私も好きになる前はそうでした。

私がモーニング娘。を好きになったのは、10年ほど前です。たまたま YouTube のおすすめに出てきたのがきっかけで、彼女たちのパフォーマンスをみて衝撃を受けました。当時、私が知っていたのは、テレビにも出演されていた道重さゆみさんだけでした。テレビでの彼女は、自分が1番かわいいと言っている方という印象でしたが、コンサートでの彼女はかわいいだけではなく、とてもかっこよかったのです。そこから、YouTube でたくさんコンサート映像を見るようになりました。アイドルとは思えない歌の上手さ、当時では珍しい EDM 路線の楽曲、汗を気にしない全力のパフォーマンス、新人メンバーの成長ぶり、ステージ上とステージ裏でのギャップ、そんなところに魅了され大好きになりました。

モーニング娘。はコンサートに力を入れていて、週末は全国各地でコンサートを行っています。私もコロナ禍になる前は、少なくとも半年に1回は行っていました。社会人になってから初めてコンサートに行きましたが、そこで驚いたことがありました。それは、女性ファンの多さでした。女性アイドルの現場なので、当然男性ファンの方が多いと思っていましたが、女性ファンも半数くらいいました。私の推しの子は、女性ファンが7割くらいを占めています。女性1人で来ている方も多く、私も1人で行くことの方が多いです。まだ着席・声援なしでのコンサートを行っているので、興味があり1人で行くのはと悩んでいる方や初めて来られる方には、行きやすい時期かなと思います。5月には静岡でも公演がありますので、興味のある方はぜひ行ってみてください。

モーニング娘。は、ハロー！プロジェクトに所属しています。ハロー！プロジェクトには他にも5組のアイドルグループが所属していて、それぞれ個性のあるグループたちばかりです。きっと、皆さんの好みに合うグループが見つかると思いますので、ぜひ調べてみてください。

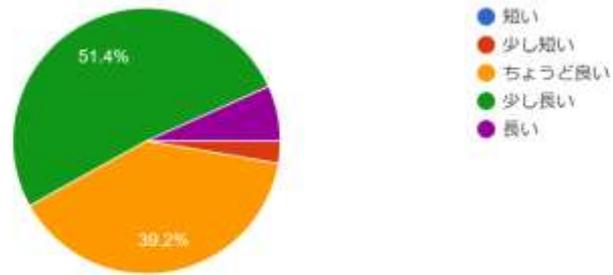


研修会終了報告

事業名	令和4年度第4回臨床生理部門 Web 型研修会
開催日	2023年2月4日（土）10時00分～16時00分
会場	Web 会場
参加人数	92人
内容	<p>今回は、心臓超音波検査～臨床から信頼される技術・知識をマスターしよう～をテーマに開催しました。</p> <p>第一講演は静岡県立総合病院 伊藤佳尚技師による、計測について(正しい計測できていますか?) でした。画像描出の体位やコツ、計測部位など基本的なことを中心に講義していただきました。</p> <p>第二講演は藤田医科大学病院 杉本邦彦技師による、定量評価について(定量評価を極めよう) でした。3Dによる左室計測、MR 計測の PISA 法と Volumeric 法、AS 評価の low flow AS など講義していただきました。</p> <p>第三講演は藤田医科大学病院 中村和広技師による、弁膜症について (AS・MS を中心に重症度分類など) でした。AS 重症度評価の low flow AS やドブタミン負荷、MS 評価のリウマチ性と退行性を見極めなど講演していただきました。</p> <p>第四講演は静岡県立総合病院 循環器内科 竹内泰代先生による、覚えておきたい HFrEF と HFpEF (拡張障害のアルゴリズム) でした。左室拡張機能についての説明や拡張不全、E 波 A 波の間にある L 波についてなど講演していただきました。</p> <p>第五講演は筑波大学付属病院 (現在は日高病院) 内藤博之技師による、がん治療と心疾患・GLS (ストレイン) でした。抗がん剤投与後の心機能評価に有用な GLS について講演していただきました。</p> <p><ご意見・ご感想の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> *治療に沿った検査項目について重点的に講習していただき参考になりました。 *定量評価など評価し報告する事に悩むことがありとてもわかりやすく今後生かしていきたいと思います。 *Web 研修会に慣れていなかったのが初めの設定に時間がかかってしまいました。参加するまでの設定の仕方なども事前にお知らせしてもらえると焦らなくていいかなと思いました。 *オンデマンド配信があると大変助かります。 <p>皆様からのご意見やアンケート回答を今後の研修会の参考とさせていただきます。 ご協力ありがとうございました。</p>

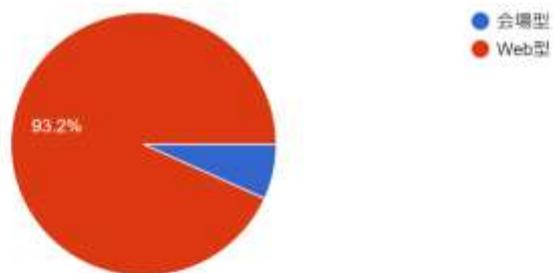
今回の講演時間についてお聞きします。

74件の回答



今後の静臨技臨床生理部門研修会に望むものを教えてください。講習会開催形式について。

74件の回答



研修会終了報告

事業名	第 22 回静岡血液フォーラム																								
開催日	2023 年 2 月 12 日																								
会 場	Web 会場 (Cisco Webex)																								
参加人数	140 名																								
内 容	<p>現地開催の予定であった本研修会は、新型コロナウイルス感染拡大のため、Web 型に変更となりました。第一講演では岡田先生よりデータの見方を、第二講演では高見先生より形態やデータより気をつけるべき点等を、第三講演では榎本技師より血液像の基礎を、第四講演では内田技師よりリンパ系の講演をしていただきました。一日を通じて幅広く、初心者からベテランの方まで、明日からの業務に活かせる充実した研修会となりました。</p> <p>第1講演の内容について 140 件の回答</p> <table border="1"> <tr><td>大変参考になる内容であった</td><td>134 (95.7%)</td></tr> <tr><td>少し参考になった</td><td>7 (5%)</td></tr> <tr><td>あまり参考にならなかった</td><td>1 (0.7%)</td></tr> </table> <p>第2講演の内容について 140 件の回答</p> <table border="1"> <tr><td>大変参考になる内容であった</td><td>135 (96.4%)</td></tr> <tr><td>少し参考になった</td><td>5 (3.6%)</td></tr> <tr><td>あまり参考にならなかった</td><td>0 (0%)</td></tr> </table> <p>第3講演の内容について 140 件の回答</p> <table border="1"> <tr><td>大変参考になる内容であった</td><td>133 (95%)</td></tr> <tr><td>少し参考になった</td><td>6 (4.3%)</td></tr> <tr><td>あまり参考にならなかった</td><td>1 (0.7%)</td></tr> </table> <p>第4講演の内容について 140 件の回答</p> <table border="1"> <tr><td>大変参考になる内容であった</td><td>130 (92.9%)</td></tr> <tr><td>少し参考になった</td><td>10 (7.1%)</td></tr> <tr><td>あまり参考にならなかった</td><td>0 (0%)</td></tr> </table>	大変参考になる内容であった	134 (95.7%)	少し参考になった	7 (5%)	あまり参考にならなかった	1 (0.7%)	大変参考になる内容であった	135 (96.4%)	少し参考になった	5 (3.6%)	あまり参考にならなかった	0 (0%)	大変参考になる内容であった	133 (95%)	少し参考になった	6 (4.3%)	あまり参考にならなかった	1 (0.7%)	大変参考になる内容であった	130 (92.9%)	少し参考になった	10 (7.1%)	あまり参考にならなかった	0 (0%)
大変参考になる内容であった	134 (95.7%)																								
少し参考になった	7 (5%)																								
あまり参考にならなかった	1 (0.7%)																								
大変参考になる内容であった	135 (96.4%)																								
少し参考になった	5 (3.6%)																								
あまり参考にならなかった	0 (0%)																								
大変参考になる内容であった	133 (95%)																								
少し参考になった	6 (4.3%)																								
あまり参考にならなかった	1 (0.7%)																								
大変参考になる内容であった	130 (92.9%)																								
少し参考になった	10 (7.1%)																								
あまり参考にならなかった	0 (0%)																								

研修会終了報告

事業名	令和4年度第2回 染色体遺伝子部門研修会
開催日	2023年2月18日(土)
会場	Webex
参加人数	33名
内容	<p>本研修会では、まず1演題目に、サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社の久野木悠仁様に、オンコマイン DxTT についてご紹介をいただきました。オンコマインはがん遺伝子パネル検査と異なり、早い段階での検査が可能であり、また複数の抗腫瘍薬に対するコンパニオン診断役として承認されているため、多くの施設にて利用されています。そのため、いかにしてその検査結果の精度をあげるかが、患者さんの治療成績を大きく左右することになります。実際にオンコマインを使用されている施設における検討も紹介しながら、検査結果の精度向上の手がかりを提供いただきました。</p> <p>2演題目は、山梨県立中央病院の雨宮健司様に、オンコマインおよびがんゲノムに関する講演をいただきました。DNA・RNAの質や量から、遺伝子解析の成否を握る鍵を検討した結果をお示しいただき、いかに病理組織検体取扱い規定の推奨を守ることが重要かお示しいただきました。また、現在は研究段階ながら、ごく微量の検体を使用して全ゲノム解析などを実施するための技術についてご紹介いただきました。現在は困難な、腫瘍細胞の割合が低い検体しか確保できないような患者さんが、がんゲノム医療を受けられるようになることが期待できると感じました。さらに、CIViC などをはじめとした遺伝情報データベースについてもご紹介いただき、がんゲノム医療のいろいろな面を解説していただいた、もりだくさんな講演でした。</p>

臨床検査関連研修会・講習会

令和5年度 第1回 生物化学分析部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【230000959】

テーマ	施設の事例から学ぶ生化学検査のあれこれ
開催日時	2023年5月13日(土) 13時00分～16時00分
会場	静岡県立総合病院 つつじホール(6階)
内容	<p>代表施設のルーチン業務の運用や内部精度管理、外部精度管理、検体保存、パニック値報告、不適合検体への対応など幅広い内容を紹介いたします。</p> <p>「この方法が正解だから実施しましょう。」ではなく、自施設の状況に合わせて運用の構築するための参考にしていただくことを目的としています。</p> <p>事前に日常業務や精度管理での疑問点や困っていることなどをアンケートで集計し、回答もさせていただきます。当日も質問は受け付けます。</p> <p>集合型研修会の利点を最大限に活かしてコミュニケーションがとれる会にしたいので、施設規模や職務経験に関わらずご参加ください。</p> <p>○施設の運用紹介 浜松医療センター、JA 静岡厚生連 遠州病院、藤枝市立総合病院、 聖隷健診センター、共立蒲原総合病院、静岡県立総合病院</p> <p>○事前質問への回答 参加者の方からの質問に関する回答</p> <p>○ディスカッション(質疑応答) 施設の運用を紹介してくれた方々を中心にディスカッション</p>
備考	賛助会員、非会員の方で参加をご希望の方は下記問い合わせ先にメールでご連絡下さい。 新型コロナウイルス感染状況により、延期させていただく可能性があります。
申込期間	2023年3月13日～2023年4月28日
申込定員	70名
申込方法	日臨技 HP 会員専用ページから事前参加登録をお願いします。
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円/賛助会員 1,000 円/非会員 2,000 円 ※受講料は当日会場にて徴収いたします
問い合わせ先	生物化学分析部門 部門長 村越 大輝(静岡県立総合病院) TEL: 054-247-6111 E-mail: murakoshi.kensou.kensa@gmail.com
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
協力	静岡県立総合病院

2023年4月・5月・6月の行事予定

2023年

4月

8日(土)	令和4年度 会計監査	: 静臨技事務所
8日(土)	令和5年度 第1回 静臨技学術部門長会議	: Web 開催
12日(水)	令和5年度 第1回 静岡県臨床検査精度管理委員会	: Web 開催
未定	令和5年度 第1回 理事会	: Web 開催

5月

9日(火)	静岡県臨床検査精度管理調査試料 梱包・発送	: 中北薬品焼津支店
13日(土)	令和5年度 第1回 生物化学分析部門研修会	: 静岡県立総合病院
20-21日	第72回 日本医学検査学会	: 群馬県高崎市
未定	令和5年度 第1回 常務理事会・第2回 理事会	: Web 開催

6月

10日(土)	令和5年度 静岡県臨床衛生検査技師会定時総会	: Web 開催
10日(土)	第10回 静岡県医学検査学会	: Web 開催

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）鈴木秀明まで。E-mail : dock-kenshin@chutoen-hp.shizuoka.jp

本報をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求人情報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒425-8505 焼津市道原 1000 焼津市立総合病院 松浦裕まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 054-623-3111

情報変更の手続き等について

新入会登録や、会員情報・登録施設情報（名称・連絡先）に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします。
（日臨技 HP ; 入会・退会・会員情報の変更参照）

責任者・連絡責任者・施設連絡用 E-mail アドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。
（静臨技 HP ; 各種申請書を参照）

静臨技賛助会員入会申請 や、賛助会員情報（担当者・連絡先）に変更がある場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。
（静臨技 HP ; 賛助会員のご紹介ページの賛助会員登録申請書を参照）

お問い合わせ先：（一社）日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（担当：組織部）

TEL : 054-287-6337 FAX : 054-287-4113 E-mail : samt.jim@samt.or.jp

2023年4月吉日